

平成22年(2010年)
毎月1日・15日発行
発行/東村山市
編集/経営政策部広報広聴課
〒189-8501 東村山市本町1-2-3

☎ 042-393-5111(代表) ファクス 042-393-6846
市長へのファクス 042-393-9669
ホームページ <http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp>
携帯電話用 <http://mobile.city.higashimurayama.lg.jp/>



今号の主な内容

- 耐震診断、民生委員・児童委員の改選…2面
- 国民年金、税の電子申告、ふれあいセンター…3面
- スポーツセンター、健康、子育て…4面
- 児童館、公民館、歴史館、みんなのひろば…5面
- 今月の相談、多摩六都科学館、官公署…6面

みんなで築こう 人権の世紀

「考えよう 育てよう 相手の気持ち 思いやりの心」



人権とは、誰もが生まれながらにして持っているかけがえない権利であり、幸せに生きるために、なくてはならないものです。

基本的な人権の尊重を基本原則とする日本国憲法の下で人権に関する諸制度の整備や諸施策の推進がはかられてきました。

しかし、人種、信条、性別、障害等による不当な差別や人権侵害が今なお存在します。人権の世紀といわれる21世紀を迎え、「人権が共存する人権尊重社会」を実現するためにも、市民一人一人がもう一度人権の大切さを心に刻み、学校、職場、家庭、地域社会などさまざまな場面で普段から尊重の意識を高めることが強く求められています。

12月4日(土) 10日(金)は第62回人権週間です

国連では世界人権宣言採択(1948年12月10日)の国連総会で採択)後、採択日の12月10日を「人権デー」と定め、加盟国に対し人権擁護活動を推進する各種行事の実施を要請しています。

日本では、「人権デー」を最終日とする1週間(12月4日〜10日)を「人権週間」として、人権意識の高揚と普及に向けた啓発活動が全国で行われます。

一人一人の人権が尊重される、豊かでゆとりある社会へ、私たちの身近なところから正しい理解を深め、お互いの人権を認めていくことが大切です。当市では、今年も人権パネル展を開催します。

「人権の大切さ」を考える機会に、ぜひお越しください。

人権パネル展

日程 12月6日(月)〜10日(金)
時間 午前8時30分〜午後5時
※6日は午後1時から開催、10日は午後2時で終了
場所 いきいきプラザ1階ロビー
内容 人権の花活動、人権作文の紹介、市内公立小学校参加の人権啓発活動に関係するパネル展示

トーク&コンサートと映画の集い

12月7日(火) 午後1時30分〜5時5分(午後1時開場)

場所 調布市グリーンホール(調布市小島町2-47-1)
内容 トーク&歌手・新藤昌子氏「音楽と人権 子育て推進のボランティア活動を通じて」

○映画「阿弥陀堂だより」
問い合わせ 都・総務局人権部(☎03・5388・2588)

夜間人権ホットライン

日時 12月6日(月) 午後5時〜8時
ホットライン ☎03・5824・0841 ☎03・5824・0842

※相談時間は10分程度でお願いいたします。
※相談無料
問い合わせ 財団法人東京都人権啓発センター(☎03・3871・0212)

困りごと、心配ごとの相談は人権擁護委員へ

人権擁護委員は法務大臣から委嘱されて、毎日の生活を営む上での人権問題について相談を受けています。

また、毎月第4火曜日の午後1時〜3時30分には、生活文化課市民相談係(本庁舎1階)で「人権の上相談」を行っています。

★「人権の上相談」の毎月1日号最終「今月の相談」に掲載しています。

問い合わせ 市民部生活文化課

人権擁護委員(敬称略)

氏名	住所(町名)	電話
江藤 佳子	秋津町	394-0915
津田 敦司	青葉町	395-0382
細田 進	萩山町	344-1671
細淵 富子	富士見町	391-1318
佐藤 公子	栄町	394-2602
古瀬 範雄	久米川町	395-6769

人権週間強調事項

- 女性の人権を守ろう
- 子どもの人権を守ろう
- 高齢者を大切にすることを育てよう
- 障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
- 部落差別をなくそう
- アイヌの人々に対する理解を深めよう
- 外国人の人権を尊重しよう
- HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう
- 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- インターネットを悪用した人権侵害は止めよう
- 性的指向を理由とする差別をなくそう
- ホームレスに対する偏見をなくそう
- 性同一性障害を理由とする差別をなくそう
- 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- 刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
- 人身取引をなくそう

地域福祉計画の策定に伴うアンケートにご協力ください

地域福祉計画は、次世代育成支援、障害者福祉、高齢者福祉、地域保健の4つの個別計画を盛り込んだ市の保健福祉の総合的な計画です。

市では、平成24年度から始まる第4次地域福祉計画の策定にあたり、市民の皆さんの生活の実態や福祉に対する意識などを把握するアンケートを実施します。

これからの福祉施策にとって大切なものとなりますので、ご協力をお願いします。

調査対象(無作為抽出)

- ①一般アンケートⅡ市内在住の18歳以上65歳未満のかた1千300名
- ②高齢者アンケートⅡ市内在住の65歳以上のかた1千名
- ③障害者等アンケートⅡ市内在住の身体障害者手帳所持者、愛の手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、特定疾病医療助成制度利用者のかた1千700名
- ④地域福祉関係者アンケートⅡ民生委員・児童委員、社協・福祉協力員、保健推進員、身体・知的障害者相談員のかた

実施時期 12月上旬にアンケート用紙を郵送します。
※記入方法等詳細は、アンケート用紙をご覧ください。

問い合わせ 健康福祉部地域福祉推進課

第24回 東村山市 青少年善行表彰

去る11月20日、中央公民館において東村山市青少年善行表彰が行われ、次の5名のかたに市長より表彰状が授与されました。(敬称略)

○ミニバスケットボールの指導活動を通じて、多年にわたり子ども達の指導育成に貢献されたかた

(東村山市ミニバスケットボール連盟 松瀬 朋也)

○社会福祉活動を通して、多年にわたる社会奉仕に貢献されたかた

(東村山市社会福祉協議会 櫻井 友貴)

○青少年のリーダーとして、多年にわたり子どもたちの指導育成に貢献されたかた

(東村山市青少年対策第六地区委員会 小貫 翔太)

(東村山市青少年委員会 前原 有里)

梅原梨子子

問い合わせ 教育部社会教育課



青少年善行表彰の受賞者(前列)

母子(保健事業従事者(非常勤職員)の募集

応募資格 昭和35年4月1日以降に生まれたかたで、保健師、助産師又は看護師の資格を有するかた

勤務内容 乳幼児健診業務

募集人数 若干名

勤務開始日 平成23年1月

選考 面接

面接日 12月21日(火)

※詳細は応募者に通知します。

応募方法 履歴書(市販のものでも可)に必要事項を記入し、資格証明書(写し)を添えて、12月14日(必着)までに直接又は郵送で、〒189-8501 子育て支援課(いきいきプラザ3階)へ

問い合わせ 子ども家庭部子育て支援課



多摩北部都市 広域行政圏協議会

「(仮称)多摩六都広域連携プラン(素案)」へのパブリックコメント(意見公募)をお寄せください

○市・経営政策部企画政策課(本庁舎3階)

○多摩北部都市広域行政圏協議会事務局(小平市小川町2-1-333 小平市役所4階)

応募方法 12月15日(必着)までに、電子申請(広域行政圏協議会のホームページからアクセス)、郵送、ファクス又は直接、小平市役所・多摩北部都市広域行政圏協議会事務局(〒187-8701 小平市小川町2-1-333, FAX 042・346・9513)へ

問い合わせ 多摩北部都市広域行政圏協議会事務局(☎042・346・9820)

タウンミーティング 「市民と市長の対話集会」

日時	場所
12月18日(土) 午前10時~正午	久米川ふれあいセンター(久米川町3-16-4)
1月22日(土) 午前10時~正午	青葉小学校体育館(青葉町2-33-1)

申込み不要、直接会場へ手話通訳・要約筆記が必要なかたは、開催日の1週間前までにファクスで市民協働課(FAX393-6846)へ

問い合わせ 市民部市民協働課